

**認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」**  
**Shibboleth 連携オプションバージョンアップ計画**  
**IdP V3 対応予定**

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、LDAP ベースのネットワーク認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」（アクシオレ）のオプションソフトウェアの Shibboleth 連携 < 学術認証連携：学認(通称) > オプション機能のバージョンアップ計画をアナウンスします。

### 1. 概要

ネットスプリング社製認証アプライアンスサーバ AXIOLE は、基本機能として LDAP 系の認証に加えて RADIUS 等の認証機能の他にマイクロソフト社 Active Directory との連携機能を標準実装し、Shibboleth や Google Apps との外部連携機能を追加のオプション機能として提供してきました。2006 年末の出荷以来、コンパクトな機能およびハードウェアアプライアンスという導入運用の容易性や安定性から大学・高専等の高等教育研究機関はもとより中堅規模以上の民間企業においても導入が進んできています。

現行の Shibboleth 連携オプション機能は、AXIOLE による SAML をベースとする学術認証連携機能を提供していますが、現行 AXIOLE に組込まれている IdP V2 が、2016 年夏以降サポート終了予定が既にアナウンスされています。ネットスプリング社は、継続して本機能をサポートするために AXIOLE の IdP V3 へのバージョンアップ計画をアナウンスします。

今回のバージョンアップにより、IdP V3 で実装されている uApprove 相当および FPSP 相当の現行機能もなんらかの形で継承し提供する予定です。

### 2. 出荷予定

新たな Shibboleth 連携オプション機能(IdP V3)は、AXIOLE の次期バージョンのオプション機能として提供する予定です。新バージョンおよびオプション機能の出荷時期は、いずれも 2016 年春(第 1 四半期)を計画しています。AXIOLE ハードウェアアプライアンス版、AXIOLE-i 仮想版共に同時期の出荷を予定しています。新バージョンのライセンス費用は、現行価格の据え置きを予定しています。

### 3. 移行について

既存の AXIOLE の Shibboleth 連携機能を利用中のサイトにおいて、IdP V3 へ移行する場合には必要な作業がいくつかあります。その際の移行ツール類に関してはユーザの利便性を考慮して提供の有無を検討します。

なお、AXIOLE 上のアカウント情報個々についての変更等の操作は一切ありませんが、IdP オプション機能に関しては、設定やパラメータ等の移行や変換作業が必要となります。詳細については、製品発表時にお知らせする予定です。また、現行の IdP オプション機能を既にご利用中のサイトについては、本バージョンアップによるライセンスバージョンアップ費用は発生しない予定です。ただし、設定変更作業その他コンサルや SE 費用等を除きます。

#### 4. 前提動作環境

本オプション機能は、AXIOLE のファームウェアの V1. 13 以降で動作します。AXIOLE ハードウェアアプライアンス版、AXIOLE-i 仮想版共に同時期に提供予定です。AXIOLE の稼働条件は各々の版により異なります。製品発表時に詳細をお知らせします。

#### 5. その他

名称、出荷時期、料金体系、提供条件等の詳細な情報は、本機能の正式な発表時に提供予定です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

本アナウンスメントは、既存のお客様の移行の計画や準備、また、導入予定のお客様に対して事前に計画立案する際の参考のためにアナウンスするものです。本アナウンスで記述された内容その他は、将来予告なく変更される可能性があります。本内容については正式な発表時に詳細をお知らせします。

本件についてのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング <http://www.axiole.jp/>

TEL：03-5440-7337 E-mail：market@netspring.co.jp